今後の方向性（英語）

株式会社ラーンズ

実施結果概要	・平均得点率：筆記［リーディング］51.25%，リスニング59.10%（５割程度を目標） ・筆記［リーディング］，リスニングともに，様々な難易度の問題が含まれており，多様な学力層を識別している。

【筆記［リーディング］】 試行調査の問題構成を反映して実施

共通テストでは試行調査の問題構成を反映し，「リーディング」として実施する。

発音，アクセント，語句整序の問題は出題せず，「読むこと」の力を把握することを目的とする。

【リスニング】 1回読みと2回読みが混在する問題で実施

2020年度からは試行調査と同様，１回読みと２回読みが混在する問題として実施する。

すべて1回読みにするかどうかは，引き続き検討する。

【配点】 筆記［リーディング］とリスニングの配点は均等

配点を均等にして実施し，重み付け等は活用する大学に委ねる。

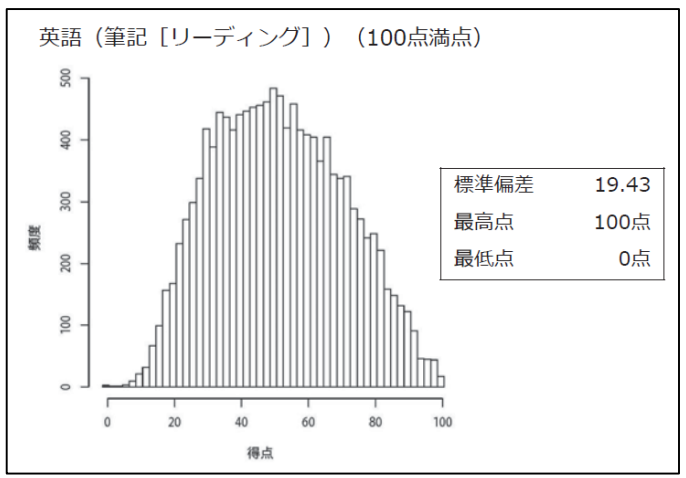
科目別分析結果 【英語（筆記［リーディング］）】

株式会社ラーンズ

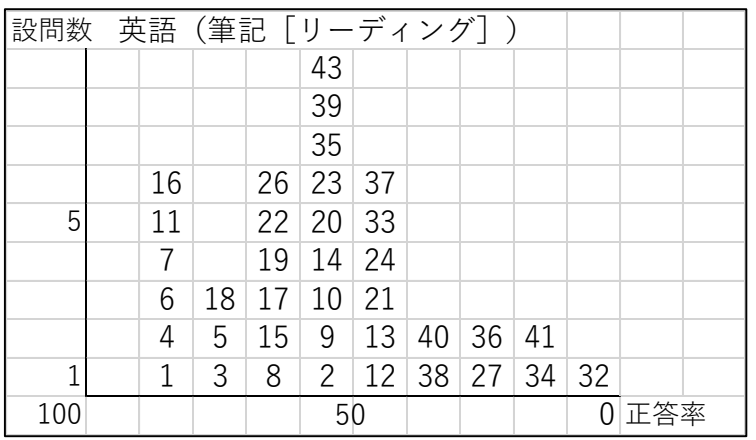
《受検者数・平均得点率等》

	受検者数（人）	平均得点率（%）	平均点（点）	平均正答率（%）
全体	12,990	51.25	51.25	56.37
3年生	10,681	51.15	51.15	

《得点の分布図等》

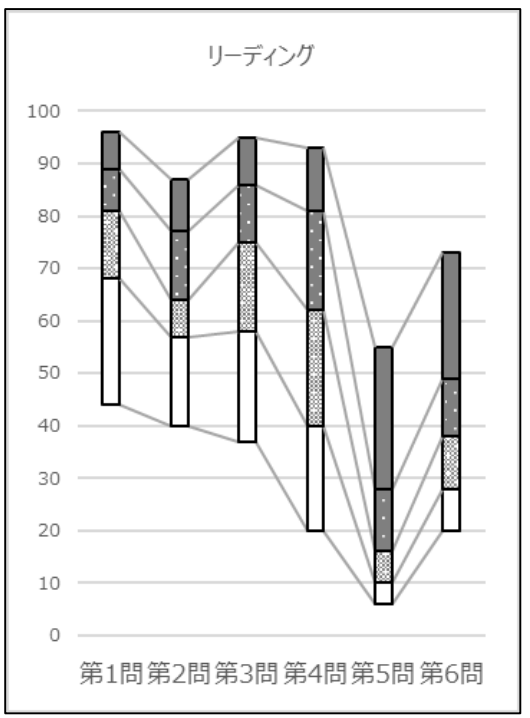


《設問別正答率グラフ》



※グラフは，大学入試センター公表の《設問正答率幹葉図》を，ラーンズにてグラフ加工した。
※数字は設問番号を表す。

《大問別層別正答率グラフ》



※グラフは，大学入試センター公表の大問ごとの《五分位図》を，ラーンズにおいてグラフ加工した。棒グラフの長さで各群の差を見ることができる。

・平均得点率（平均正答率）は５割程度に達した。センター試験の過去3年間の標準偏差と比較すると，得点のばらつきはやや小さい。
・無解答率は後半の設問でやや増加したが，全体的には低かった。
・大問別層別正解率グラフから，多様な学力層を識別できることが伺える。
・第4問の得点率が想定よりも高くなった。理由としては，シンプルな選択肢が多かったことが考えられる。

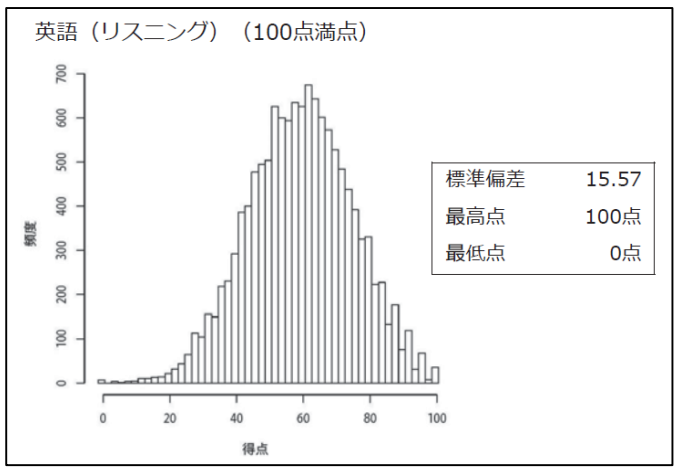
科目別分析結果 【英語（リスニング）】

株式会社ラーンズ

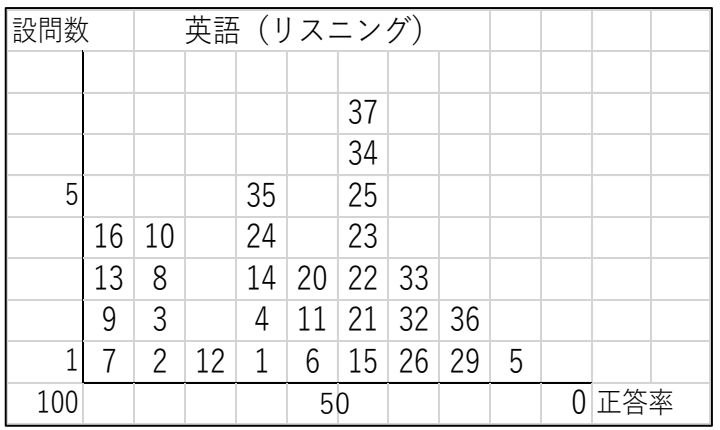
《受検者数・平均得点率等》

	受検者数（人）	平均得点率（%）	平均点（点）	平均正答率（%）
全体	12,927	59.10	59.10	59.09
3 年生	10,623	58.82	58.82	

《得点の分布図等》

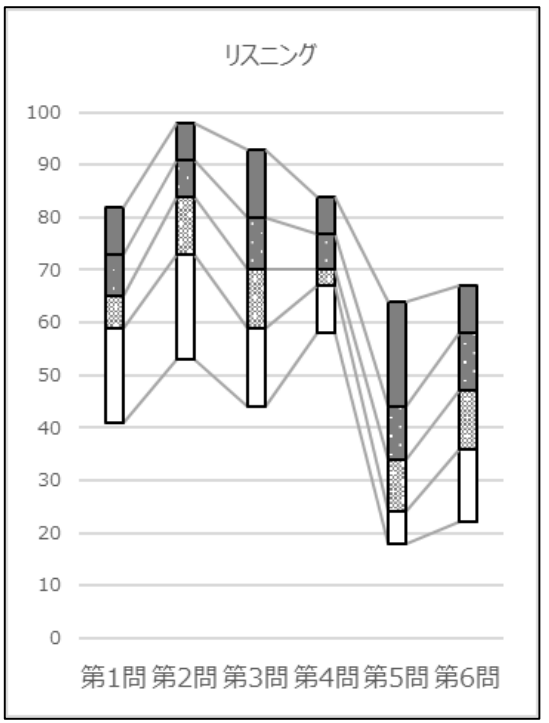


《設問別正答率グラフ》



※グラフは，大学入試センター公表の《設問正答率幹葉図》を，ラーンズにてグラフ加工した。
※数字は設問番号を表す。

《大問別層別正答率グラフ》



※グラフは，大学入試センター公表の大問ごとの《五分位図》を，ラーンズにおいてグラフ加工した。棒グラフの長さで各群の差を見ることができる。

・平均得点率（平均正答率）は 5 割程度に達した。センター試験の過去3年間の標準偏差と比較すると，得点のばらつきは小さい。
・無解答率は全体的に低かった。
・大問別層別正解率グラフから，多様な学力層を識別できることが伺える。
・第4問A問 1 の得点率が95.16%と高くなったため，第4問全体の得点率も高くなったと考えられる。

ピックアップ問題_英語 筆記[リーディング] 第2問B問2

株式会社ラーンズ

事実と意見に整理し，必要な意見を把握する問題

本文中の該当箇所

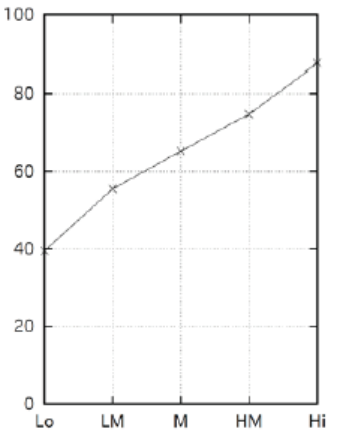
Jean-Michel Blanquer, the French education minister, stated, "These days the students don't play at break time anymore. They are just all in front of their smartphones and from an educational point of view, that's a problem." He also said, "Phones may be needed in cases of emergency, but their use has to be somehow controlled."

問 2 Your team will support the debate topic, "Mobile phone use in school should be limited." In the article, one **opinion** (not a fact) helpful for your team is that [12].

① it is necessary for students to be focused on studying during class
② students should play with their friends between classes
③ the government will introduce a new rule about phone use at school
④ using mobile phones too long may damage students' eyes

①の選択率：24.06%　③の選択率：17.80%
②の選択率：41.61%　④の選択率：16.18%

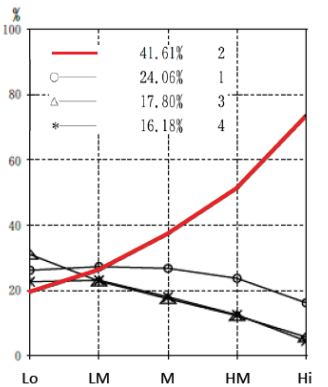
第２問
配点 20 点、平均 64.56%



第２問Ｂ問２
(解答番号12)

多肢選択
選択肢数４

正答率　41.61%



ありそうな「意見」に紛らわされる傾向

本文に記載されている内容を「事実」と「意見」に整理して答える問題である。
事実か意見かという観点で，英文を詳細に読む必要があるが，「事実」を述べた錯乱肢（③，④），一般的に「ありそうな」意見（①）に惑わされる傾向が見られる。

ピックアップ問題_英語（リスニング）第1問B問1

株式会社ラーンズ

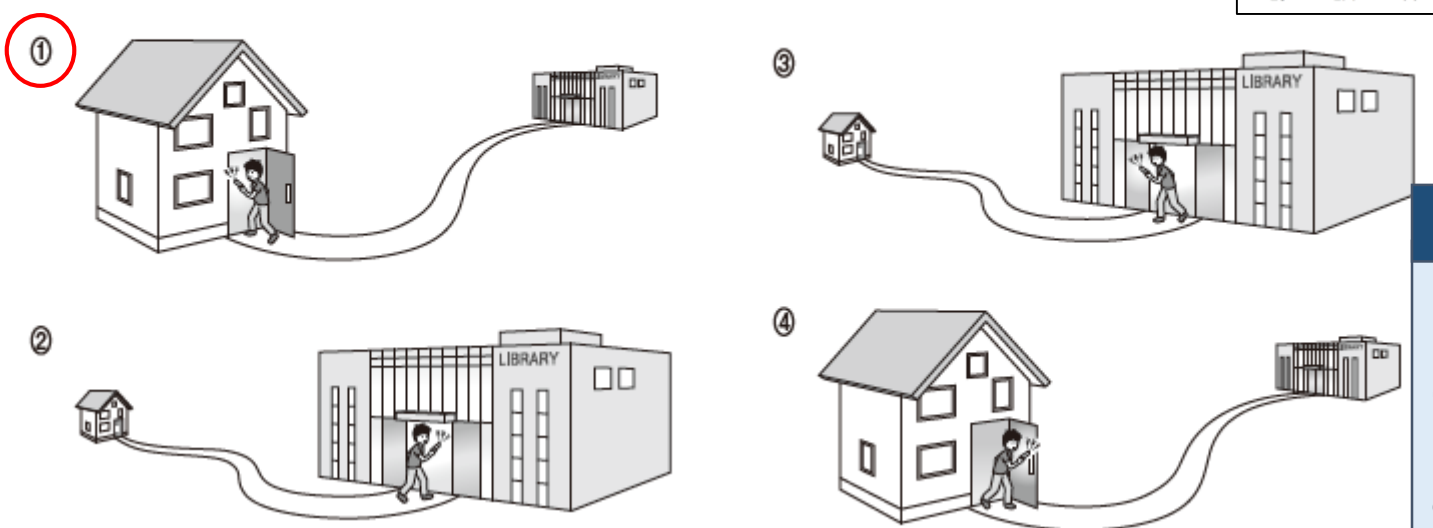
正答率が低かった問題

音声スクリプト

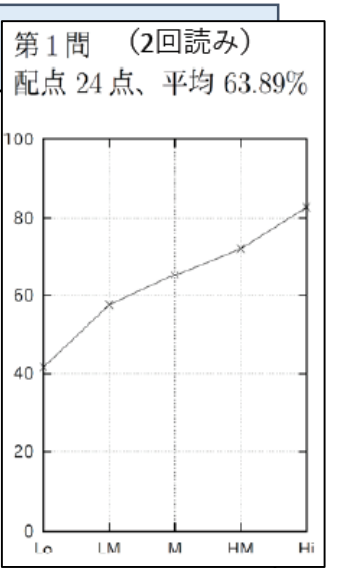
He got a phone call from Joe as soon as he arrived home from the library.

B　第１問Ｂは問１から問３までの３問です。それぞれの問いについて，聞こえてくる英文の内容に最も近い絵を，四つの選択肢（①～④）のうちから一つずつ選びなさい。２回流します。

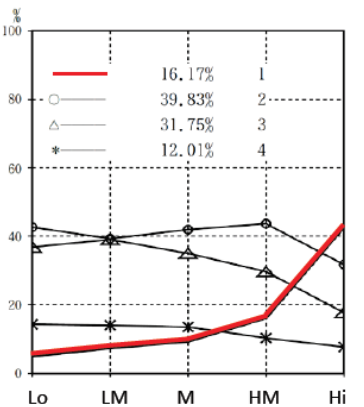
問１　5



①の選択率：16.17%　③の選択率：31.75%
②の選択率：39.83%　④の選択率：12.01%



第1問B問1（2回読み）
（解答番号5）
英文の内容に最も近い絵を選ぶ問題
正答率16.17%



音声中の情報に紛らわされる傾向

音声中の多くの情報（as soon as he arrived home from the libraryにおける時間と位置の関係，arrived homeという語彙）を的確に聞き取る必要がある。

●日常生活，社会の課題に対応する力を養成

筆記[リーディング]問題では，複数の正解が求められたり，正解がいくつあるかわからない問題に対応することが求められた。また，記述された内容が明らかな「事実」なのか，個人の「意見」なのかを判断することも求められた。こうした新しい形式の出題に慣れておくことが必要である。

リスニング問題では，相手に聞き直せるような状況の英文は2回流されたが，講義のように聞き直すことのできない英文は1回だけ流された。複数の情報を聞いて判断したり，英文と図表資料とを合わせて考えたりするなど，多面的に情報を処理する力が必要とされる。

●語彙力・文法力を確実なものに

筆記[リーディング]問題から，文法・語彙語法問題や整序問題の出題はなくなったものの，英文を精読・多読するためには，語彙と文法の力は欠かせない。

リスニング問題では，1～2文の聞き取りのなかに，確かな文法力を必要とする出題も見られた。

思考力・判断力が求められる多様な出題に対応するためにも，英語の基礎力を確実なものにしておく必要がある。

英語 「日常生活，社会の課題に対応する力を養成」

株式会社ラーンズ

ラーンズ教材 オーダーシステム「英語新傾向問題集（筆記・リスニング） － 共通テストへのアプローチ －」

試行調査問題　英語（筆記［リーディング］・リスニング）の新しい出題形式の類題に取り組めます！

筆記[リーディング]

cities. Of course, there are many other ways in which the two civilizations are alike. They both had art and entertainment. Also, the Indus Valley people were probably very good farmers, just like the Egyptians. And both cultures had ships that they used to sail on rivers and in the sea. Because of the similarities, as scientists learn more about Egypt, it may help them understand the Indus Valley Civilization, too.

Complete the notes by filling in [1] to [6].

Notes	
Outline:	
Part 1:	[1]
Part 2:	[2]
Part 3:	[3]
Table: Co	
	[6]

問 2　Among the following, the common points and differences d

[5], respectively. (You may choose more than one

the cities were good and then got worse

リスニング

B　第２問 B は問８の１問です。四人の英語を聞き，問いの答えとして最も適切なものを，四つの選択肢（①～④）のうちから一つ選びなさい。下の表を使ってメモを取ってもかまいません。１回流します。

状況
あるシェアハウスで，ルームメイトを１名募集しました。その結果，複数の応募があったため，以下のような条件に沿って選ぶことにしました。

条件
- 18歳から24歳の人。
- 最低12か月はこの家に住むことができる人。
- 騒いだり物音を立てたりしてほかの人の勉強の邪魔にならないよう，物静かにできる人。

メモ

Possible Roommate	Age	Length of Stay	Type of Interests
Alma			
Jeff			
Ken			
Sara			

オーダーシステム「英語新傾向問題集（筆記・リスニング）」とは

共通テストの試行調査問題を分析して，従来のセンター試験にはない新たな出題形式の問題をピックアップして収録しています。リスニング問題の音声は，ラーンズのアプリ Learn-S Plusから！